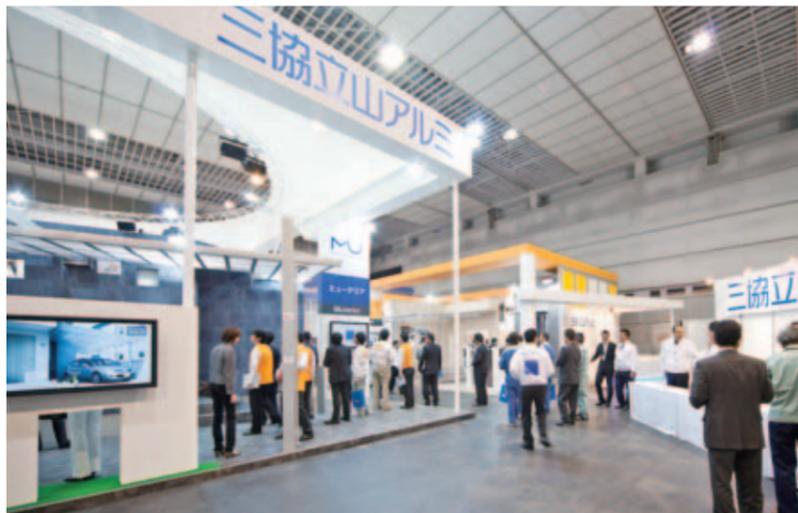


# 速報! 2009年新商品展示会速報Report

## じっくり見て触れる「体感ショーケース」で さらに進化した快適空間を提案!



4月11日の静岡を皮切りに、名古屋(4月16日)、東京(5月8~9日)、大阪(6月11~12日)の4会場で、施工店様・設計事務所様をご招待して、2009年度の新商品展示会が開催されました。時代のニーズに応じて進化した快適なエクステリアの数々を、色分けしたゾーンごとにわかりやすく展示。じっくり見て、触って、楽しんでいただける「体感ショーケース」として、訪れたお客様にも大好評。扉を開けて商品をチェックされたり、担当者に熱心に質問されたりといったシーンがあちこちで見られました。その熱意が会場全体を包み、積極的な商談も盛んに行われ、不況の中ビジネス環境を勝ち抜く意欲にあふれた、大盛況の展示会となりました。



夢を与える新商品と  
フェイス・トゥ・フェイスの説明で  
厳しい時代と一緒に勝ち残ろう!

エクステリア建材本部  
大森本部長の挨拶



経済情勢は厳しいですが、世間がどうあれ、われわれはお客様に「夢を与える」商材を持っています。今年も本当に素晴らしい商品が出揃いました。そして、三協立山はそこに「人へん」をつけます。それは「フェイス・トゥ・フェイス」。営業マン1人1人がしっかりと説明することです。販店様がエンドユーザー様と折衝されるときのご参考にしていただければ幸いです。

我々にとってはまさに今日が1月1日、新たにスタートするおめでたい日です。みんなで生き残って「やっぱりよかった、フェイス・トゥ・フェイス!」と言い合えるように、われわれは真剣にお客様と向き合っています。今年も1年間頑張るぞ!という気合いを込めて。



### ミューテリア・ゾーン

## M.ウォーク

都市型狭小地向けのカーポート  
敷地や建物の形状にフレキシブルに対応

「空の下に自在空間」のコンセプトがさらに進化。都市型狭小地向けのカーポートづくりに最適な商品が誕生しました。屋根パネルを380mmピッチと小割りにすることで、細かいサイズ調整が可能に。そのため、たとえばダクトをよけて壁際までびったり設置したり、建物の凹凸に合わせてL字にまわすといったプランが、より自由にできます。お客様の反応も上々で、熱心に質問される姿があちこちで見られました。



階段を上がり、上からM.ウォークの屋根をチェック。大勢のお客様の注目を集めていました。

### 「すべての敷地に対応」をめざし 試行錯誤しながら開発

都市型住宅のカーポート普及率が低いのは、狭い敷地に対応できるカーポートが少なかったからでした。そこで、さまざまな条件の敷地をカバーできる商品の開発に取り組みました。めざしたのは「すべての住宅に対応できること」でしたが、それは難しく、限度をどこに設けるか、このサイズでいいのかなど思考錯誤しましたが、敷地対応はかなりキメ細かくできるものになったと思っています。お客様からのご意見やご感想を、今後の商品開発に生かしたいですね。



マーケティング本部  
エクステリア商品部  
商品開発一課  
利根川 勝

### お客様の声

#### こんなのが欲しかった! デザインもシンプルで素晴らしい

「都市部は狭い変形地が多く、普通のカーポートは使いにくかったので、こういう商品が欲しかったんです!」

「屋根パネルを現場で組み立てるので、現場アレンジがしやすく、納まりのいい設置ができそうだね」

「これは使えそう。デザインがシンプルで、外観の邪魔にならなくていい」



## M.シェード

地球環境にやさしく省エネの  
太陽光発電仕様を発表

人気のM.シェードには、新たに太陽光発電仕様が登場。M.シェードの屋根面にソーラーパネルを取り付けて、太陽エネルギーによる電力を供給する仕組み。環境にやさしく、光熱費を削減できて、停電のときでも電気が使えるなどのメリットがあります。エコロジーへの取り組みに、注目が集まっています。

### お客様の声

#### エコ商品に期待

「カーポートの屋根を利用するという発想が面白い。屋根の下の明るさが保てるように工夫してほしいね」

## M.フレイジ

「ひとと木」のデッキ仕様で  
さらにフレキシブルな団らん提案を

庭先で外と内をつなぐ半屋外空間M.フレイジ。これまで土間仕様が標準でしたが、新たに人工木デッキ「ひとと木」と組み合わせたデッキ仕様が追加に。提案バリエーションがさらに広がりました。デザイン性と居住性がさらにアップしたとお客様の間でも好評でした。

### お客様の声

#### 折戸の高級感が魅力

「ガラスの折戸に高級感がありますね。アコーディオン式の網戸も便利です」

「デッキ仕様はいい! リビングと同レベルにすれば、室内との出入りもよりスムーズになりそうです」

